

## 「変形して見える円」

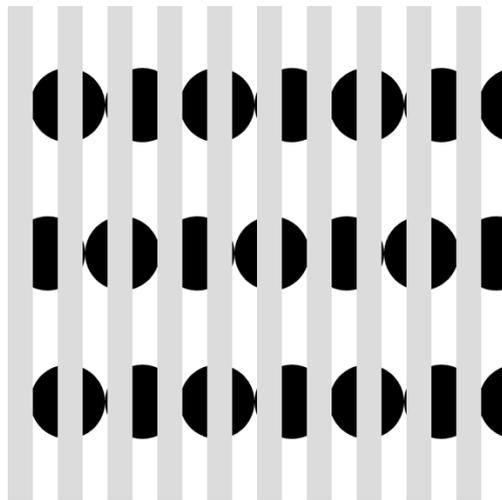
大野颯希（立命館大学総合心理学部 1 回生）

高橋康介（立命館大学総合心理学部 教授）

作品（動画）は以下の URL をクリックしてください

動画 1 [https://editor.p5js.org/kohske/full/NdA2WEY\\_e](https://editor.p5js.org/kohske/full/NdA2WEY_e)

スクリーンショット



変形して見えない円（動画 2）：<https://editor.p5js.org/kohske/full/Yv3FNlnhZ>

動画 1 を眺めると、さまざまな形状の黒色の図形が横方向に移動するように見えるが、実際はすべて円である。必ずしも動画である必要はなく、静止画でも円以外の形状は知覚される（スクリーンショット）が、動画のほうが強力で、形状の多様性も大きい。この現象の直接的な原因は補完にあると思われる。つまり円のどの部分が遮蔽されるかで補完の仕方が異なるのだろう。ただし、1 列に円がひとつだけ提示される動画 2 においては、運動する円を凝視すると変形しない。従って、動画 1 でさまざまな形状が見えるのは、周辺視または非注意刺激への補完の性質、および永続的な形の恒常性の抑制という要因が考えられる。

※ 本作品は立命館大学総合心理学部プロジェクト研究『p5js で錯視プログラミング』  
[https://ct.ritsumei.ac.jp/syllabuspage/4c/cd/7f/00\\_pc\\_ja.html](https://ct.ritsumei.ac.jp/syllabuspage/4c/cd/7f/00_pc_ja.html) で実施した授業の成果です。

連絡先：高橋康介 ([takahashi.kohske@gmail.com](mailto:takahashi.kohske@gmail.com))